

相模原市

これまでの取組みについて、第三者
評価を受け、更なる充実を図る

相模原市では、平成27年度末から地域移行の取組みを見直し、新たな取組みをスタートさせ、精神科病院からの協力を取付け、地域移行支援に注力してきた。

今年度、地域移行支援にとどまらない、地域包括ケアシステムの構築を図るに当たり、これまでの取組みについて第三者評価を受けるとともに、進まない庁内連携の橋頭堡を築くことを目標とした。

1 県又は政令市の基礎情報

相模原市



取組内容

- ・1年以上任意入院者の実態調査を行い、退院阻害要因の把握に努めた。
- ・地域移行支援に関わるピアサポーターを養成し、精神科病院における普及啓発活動を行った。
- ・社会資源の乏しい地区においては、行政がコーディネーター機能を担い、退院を可能にした。
- ・措置入院者の退院後支援に関するマニュアルを作成し、計画に基づく支援を行った。

基本情報（都道府県等情報）

障害保健福祉圏域数（H31年3月時点）	1	か所	
市町村数（H31年3月時点）	1	市町村	
人口（H31年3月時点）	72万2千	人	
精神科病院の数（H31年3月時点）	6	病院	
精神科病床数（H31年3月時点）	1,007	床	
入院精神障害者数 （H30年6月時点）	合計	848 人	
	3か月未満（％：構成割合）	195 人	
		230 %	
	3か月以上1年未満 （％：構成割合）	153 人	
		18.0 %	
1年以上（％：構成割合）	500 人		
	59.0 %		
	うち65歳未満	209 人	
	うち65歳以上	291 人	
退院率（H28年6月時点）	入院後3か月時点	55.0 %	
	入院後6か月時点	82.0 %	
	入院後1年時点	89.0 %	
相談支援事業所数 （H31年3月時点）	基幹相談支援センター数	1 か所	
	一般相談支援事業所数	35 か所	
	特定相談支援事業所数	52 か所	
保健所数（H31年3月時点）	1	か所	
（自立支援）協議会の開催頻度（H30年度）	（自立支援）協議会の開催頻度	3 回/年	
	精神領域に関する議論を行う部会の有無	有・無	
精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた保健・医療・福祉関係者による協議の場の設置状況（H31年3月時点）	都道府県	有・無	か所
	障害保健福祉圏域	（有）・無	1 / 1 か所/障害圏域数
	市町村	（有）・無	1 / 1 か所/市町村数

2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組概要（全体）

・相模原市では、長期入院している精神障害者への地域移行支援から始まり、広く誰もが住みやすい地域づくりに向け、当事者や関係機関と連携しながら、地域包括ケアシステムの構築を目指している。

1. 保健・医療・福祉関係者による協議の場の設置

- ・従来からある「地域移行推進連絡会議」を協議の場として位置づけ、医療機関、福祉サービス事業所、ピアサポーター、庁内機関が参加し、精神障精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築推進を図るための協議を行った。
- ・障害者自立支援協議会において、取り組みの内容を報告した。

2. ピアサポートの活用

- ・地域移行支援を行うピアサポーターの養成、精神科病院におけるメッセージ活動等の普及啓発を行った。

3. 入院中の精神障害者の地域移行

- ・支援検討部会を設置し、長期入院している精神障害者に対する具体的な支援の方向・方法を検討した。
- ・630調査を基に入院患者の動向を分析し、長期入院者の退院可能性について検討した。

4. 精神障害者の地域移行関係職員に対する研修の実施

5. 措置入院者の退院後の医療等の継続支援

- ・措置入院者等の退院後支援マニュアルを作成し、退院後支援計画に基づき、個別支援を実施した。

6. 精神障害者の家族支援

- ・統合失調症およびうつ病患者の家族を対象に、疾病理解等に関する家族教室を実施した。

3 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組の経緯

・平成27年度

停滞していた地域移行に関する取組を再開。精神科病院や相談支援事業者、関係機関等との意見交換を行い、今後の取組みの方向性を検討した。

・平成28年度

連絡会議の設置や、地域移行に関する事例検討会を開催。さらに、支援者向けの研修も実施し、精神障害者の地域移行に関する関心を高める取組みを行った。

630調査を活用した1年以上の任意入院者の調査を行い、退院阻害要因の把握にも努めた。

・平成29年度

精神科病院との支援検討会議を実施。地域移行対象の入院患者をコーディネートし、地域移行の実現を一層進める計画であったが、これについては、十分な取組みを行うには至らなかった。

既にピアサポート活動に従事している当事者に働きかけ、地域移行支援に従事するピアサポーターを募集し、その養成研修を実施した。

・平成30年度

地域移行推進連絡会議を協議の場とした。市内精神科病院において支援検討部会を開催し、事例検討を行った。引き続きピアサポーターを養成すると共に、精神科病院へのメッセージ活動を行った。

措置入院者等の退院後支援マニュアルを作成し、退院後支援計画に基づき、個別支援を実施した。

4 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に資する取組の成果・効果

＜平成30年度までの成果・効果＞

課題解決の達成度を測る指標	目標値 (H30年度当初)	実績値 (H30年度末)	具体的な成果・効果
①地域移行推進連絡会議・ 地域支援者研修の開催	会議：年2回 研修：年1回	会議：年3回 部会：年2回 研修：年2回	<ul style="list-style-type: none"> ・地域移行推進連絡会議を「協議の場」とすることを確認し、ピアサポーターの活用や長期入院者に関する事例検討等、地域移行に関する検討を行った。 ・市内精神科病院において支援検討部会を開催。長期入院者の地域移行について事例検討を行い、退院調整に結びついた。 ・地域の支援者及び庁内職員向けに、地域移行の取組に関する研修を開催した。
②地域移行支援ピアサポーターの養成と 活動支援	養成：年1回	養成：1回 活動：1回	<ul style="list-style-type: none"> ・市内精神科4病院を訪問し、入院患者に向けたメッセージ活動等、ピアサポーターの活用について検討を行った。実際に要請のあった病院はピアサポーターと共に訪問し、長期入院患者に対しメッセージ活動を行った。 ・第2回地域移行支援ピアサポーター養成研修を実施し、計9名のサポーターが養成され、うち4名が実際に活動している。
③措置入院者の退院後の医療等の継続支援	通年	通年	<ul style="list-style-type: none"> ・「相模原市措置入院者等の退院後支援マニュアル」に基づき、支援同意の得られた者に対し、個別支援を実施している。

5 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた現時点における強みと課題

【特徴(強み)】

- ・従来から地域移行推進連絡会議が協議の場として機能しており、医療機関や地域の支援機関との顔の見える関係が構築されている。
- ・社会資源の乏しい地区においても、行政がコーディネーター機能を担い、長期入院者の退院を可能にしている。
- ・地域移行支援に特化したピアサポーターを養成し、精神科病院や入院患者にアプローチが可能となっている。

課題	課題解決に向けた取組方針	課題・方針に対する役割(取組)	
構築事業に向けての評価	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの取組みについて、その方向性や方法、成果について第三者評価を行う ・第三者評価の結果を受けて、今後強化していく内容・分野を検討する 	行政	評価方法の検討と今後の方向性の検討
		医療	評価方法の検討と今後の方向性の検討
		福祉	評価方法の検討と今後の方向性の検討
		その他関係機関・住民等	評価方法の検討と今後の方向性の検討
障害・介護・医療分野との庁内連携	<ul style="list-style-type: none"> ・関係課との話し合いを実施し、相互理解を深める ・共通する課題に関し、協働を働き掛ける 	行政	庁内関係課への働き掛け
		医療	庁内連携・協働の後押し
		福祉	庁内連携・協働の後押し
		その他関係機関・住民等	庁内連携・協働の後押し

課題解決の達成度を測る指標	現状値 (今年度当初)	目標値 (令和元年度末)	見込んでいる成果・効果
①第三者評価の実施	検証未実施	検証の実施	検証の実施を通して、成果と課題を把握
②課題に対する検討	検討未実施	検討の実施	課題の検討を通して、強化すべき内容を決定
③庁内連携の場の確保	未確保	場の確保	定期的な協議の場を確保し体制整備を図る

6 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた今年度の取組スケジュール

時期(月)	実施する項目	実施する内容
R1年6月	第1回精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築の推進連絡会議の開催	これまでの地域移行推進連絡会議を発展改組し、複数の部会を設置、各部会の代表者(コアメンバー)による全体会として位置付け、地域包括ケアシステム構築についての協議を実施予定
R1年9月・ R2年2月	同上第2回連絡会議の開催 同上第3回連絡会議の開催	全体会は年3回開催とし、部会の設置についても全体会で協議し、具体化を図る
R1年10月	地域支援者研修	地域包括ケアシステム構築に関する支援者向け研修の実施
R1年12月	普及啓発講演会	ピアサポーターを起用しての講演会の実施
通年	地域移行支援	長期入院者に対する事例検討の実施
通年	家族支援	疾病別家族教室や心理教育等の実施
通年	ピアサポーター活動	入院患者へのメッセージ活動や、心理教育への協力
通年	措置入院者の退院後支援のための体制整備	「相模原市措置入院者等の退院後支援マニュアル」に基づく個別支援の実施
(開催時期は検討中)	第三者評価の実施	広域アドバイザー及び密着アドバイザーを中心とした評価会議の開催
	庁内連携会議の開催	庁内連携に関する意見交換会の開催